

**榮議員** 西の浜の改修事業について、いつ頃全部完了になるかということをお聞きしたいと思います。ご承知のとおり西の浜の改修事業につきましては、波打ち際に石積みの新しい堤防を造っています。また、瀬戸川口には大きな水門を新設するなどして改良されていますし、堤防につきましては、作業道路を大きなトラックも通れるような道もできまして、舗装もできていまして快適になっているところですが、その東端と言うのですか、磯釣組合の駐車場辺りが手つかずのような状況だと思われまます。なぜ改修が遅れているのかということもお聞きしたいし、それなりのネックというか障害となるようなことがありましたらお答えいただきたいと思ひます。そこらをどのように改修して新しい堤防とつなぐとかいうようなことが考えられると思うのですが、そのことについてよろしくお願ひします。なお、この分は津波防災の時期が言われているところですので、できるだけ早く手を打っていただひてと思ひます。以上です。

**杣富議長** 福井町長。

**福井町長** 榮議員のご質問の西の浜の改修工事についてお答えします。まず、牟岐漁港整備に係る全体的な進捗状況についてご説明をいたしますと、牟岐漁港整備事業は、徳島県の『第1次漁港漁場整備計画』に基づき、平成14年度から、南海地震の津波対策事業として、漁港環境整備事業と広域漁港整備事業により実施されてまいりました。広域漁港整備事業である牟岐町漁協隣接の耐震岸壁工事は完了し、現在は西の堤防の補強工事を継続して施工しているところです。西の浜周辺の整備といたしましては、築堤護岸・水門・陸閘・導流堤などの主な工事は完成していますが、議員ご指摘の漁港環境整備事業で実施している築堤護岸と旧の防潮堤の間が未完成の状況であり、平成18年度の当初整備計画の、中央部分の多目的広場や東側の駐車場整備などの事業は今後、整備予定となっています。徳島県によりまして、今年度から道路側溝と取り合い道路の整備を予定していますが、計画から10年以上が経過していることから、地元と協議を行ひながら今後の事業を進めてまいりたいとのことです。平成36年度の完了を予定しているとのことです。なお、改修工事が遅れている原因といたしましては、財源確保の問題もありますが、主として広域漁港整備事業の水門及び取り合い護岸の整備工事により、平成22年度から平成27年度までの6年間、漁港環境

整備事業の築堤護岸工事に着手できなかったことによります。なお、事業別の町負担割合については、広域漁港整備事業が10%、漁港環境整備事業が14%となっています。今後は、事業主体である徳島県と共に、地元自治会や漁協をはじめ、関係者と協議をしながら早期の工事完了を目指して進めてまいりたいと思います。以上です。

**杣富議長** 榮議員。

**榮議員** 只今、町長から懇切丁寧にご説明いただきまして、ありがとうございます。いろいろ事情はあると思うのですが、早く進めていただくことをお願いしまして、私の質問を終わります。